

19番 宮成昭義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 入札制度について	① 入札における参加資格等について問う。 ② 分離・分割発注について問う。	市長	
2 ケーブルテレビにおける機能拡大について	① 多方面での利活用について問う。	市長	

3番 和田哲治 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市内の小学校、中学校における発達障害児および不登校児童の現状について。	① 豊後大野市内の小学校・中学校における発達障害児および不登校児童（ひきこもり児童を含む）の実態と、現状での教育支援策を伺う。 ② 併せて、学校内での「生徒間のいじめ」が原因とする不幸な出来事が後を絶たないが、本市管内で事象等の報告はあるのか伺う。	教育委員長	
2 議会における「議員からの要望・提言事項」その後の検討・実績について。	① 議会において議員から「市政への提言」・「施策の提案」など、執行部は様々な一般質問を受けているが、内部でいかに検討されているのか不透明である、そこで経過や結果報告について明確化ができないか伺う。 ② 新市長で、この間7回の定例会が開催されているが、上記事項のその後について、「経過の把握」や「実行に向けて指示」など具体策の実績を伺います。	市長	

8番 恵藤千代子 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 安全で快適な市道の環境整備について	<p>① 市道脇の支障木の現状をどのようにとらえているか。要望状況、処理状況を伺う。</p> <p>② 国の緊急雇用特例交付金等で支障木の除去等を実施しているが、処理について基準は設けているのか。</p> <p>③ 「道路はどうあるべきか」を行政と市民が共通認識をもって、地域、市民との協働による道路の環境整備を推進していくことが大切かと思う。市の考えと今後の対策は。</p>	市長	
2 三重児童館について	<p>① 整備の検討結果は。実現はいつになるのか伺う。</p>	市長	

9番 長野健児 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 ケーブルテレビ事業について	<p>① 工期延期により、地デジ移行までの期間が限られて来たが、宅内工事との兼ね合いは大丈夫か。</p> <p>② ケーブルテレビ施設運営委員会とケーブルテレビ番組審議会の委員は、既に決まっていると思うが、その陣容等、内容について伺う。</p> <p>③ 自主放送（市民チャンネル）の番組内容は決まったのか。決まっていれば示していただきたいが、いかがか。</p> <p>④ 番組に対する市民の意見を聞く手段は考えているのか、伺う。</p> <p>⑤ 高齢化の進む本市では、人口減少に伴い加入率の低下が懸念されるが今後の加入率向上対策について伺う。</p>	市長	

18番 伊藤憲義 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 地域コミュニティを守れ	① 地域コミュニティの基幹施設（地区公民館）の縮小は慎重に。 ② 小規模集落をどう守るか。 ③ コミュニティバスを市全体に拡大する計画を伺う。 ④ 長湯憩の家の請願をどう考える。今後の方針を伺う。	市長	

14番 赤嶺謙二 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 オオカミの導入について	<p>(1) 自然生態をオオカミを通じて学習することは、意義のあることだと思う。しかし、いざ導入となると、市民の間には将来への不安から危惧する声が多い。市長の真意は。</p> <p>(2) 鳥獣被害対策は、国土保全・森林整備など自然保護の立場から、本来は国の政策として取り組むべき課題と考える。国への働きかけは。</p>	市長	
2 生活用水の確保について	<p>(1) 現在、市内における水道の未普及地域の状況と生活様式の実態は。</p> <p>(2) 質・量ともに不便を感じている松谷地区（三重町）の場合、スピード感のある手だて（支援）が必要では。</p>	市長	

20番 深田征三 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 市役所の活性化について	<p>施政方針から見た市役所の活性化について、</p> <p>① 平成 21 年度施政方針では、今までの既成概念にとらわれない変革・改革が求められるとして、大分県一の政策集団が集う自治体になるよう努める。現行の部長制度の廃止をはじめとする組織機構の見直し、適正な人員配置等を行い、市役所の活性化に取り組めます。</p> <p>② 平成 22 年度の施政方針では、部長制度の廃止を前提にグループ制や組織機構の見直しへの取組や、地域担当職員制度の導入等と、今回の施政方針でも、同様の文章ばかりが掲げられているが、その実態と反省は。</p>	市長	
2 副市長 2 人体制の執行部強化策は考えられないか	<p>① 掲げた改革の推進・断行について、特に職員数の削減・給与費の見直しを主な柱とした総人件費の削減等への取組は、喫緊の課題であるが、橋本市政となり丸二年が経過しようとしているが、その効果が見えてこない。</p> <p>② また、これまで開催されてきた全員協議会等での議員に対する執行部の不親切な対応は目に余るものがある。</p> <p>上記①②の解決には「副市長 2 人体制」が必要と思われるが、市長の見解は。</p>	市長	

1 番 神志那文寛 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 国保における高額療養費、および介護保険における高額介護（介護予防）サービス費の払い戻しについて	<p>① 市民への払い戻しの実態はどうなっていますか。 イ) 対象件数、ロ) 未申請件数、ハ) 未申請の総額</p> <p>② 未申請への対応について。</p> <p>③ 市民へ制度の周知徹底を（パンフレットの作成など）。</p>	市長	
2 TPP参加は、市民の暮らしに何をもたらすか	<p>① 菅内閣は、TPP（環太平洋連携協定）交渉に参加しようとしています。 TPPに参加すれば、全ての関税が例外なく撤廃され、農林水産物の生産額は4.5兆円の減、農業の多面的機能は3.7兆円の喪失、食料自給率は40%から13%に低下するなど、日本の農林水産業は壊滅的打撃を受ける心配があります。 農林業を主要産業の一つとする豊後大野市はどうなりますか。</p> <p>② TPP交渉の作業部会は24もの分野に及び、国民の暮らしのあらゆる分野、特に、医療と公的医療保険、労働市場、食の安全・安心への影響が心配されます。 市民の暮らしへの影響をどう考えますか。</p> <p>③ いま全国でTPP参加への懸念や反対の声が強まっており、豊後大野市でも1月には農協主催の「TPP交渉参加阻止総決起大会」が行われ、2月26日の農業振興大会の中でも、TPP交渉参加阻止の決議が行われました。 この際、市長もTPP参加反対の意志を明確にしていきたい。 農林業や医療関係はもとより、業者、消費者をはじめ各界に呼びかけて、シンポジウムなど市をあげた取り組みを開催してはどうですか。</p>	市長	

17番 衛藤正宏 議員

質問事項	質問の趣旨	答弁を求めた者	答弁者
1 豊後大野市の未来像について	<p>市長は、新春の挨拶で夢に描く本市の未来像を述べられていました。今後のまちづくり、地域のリーダーの養成等、また本市の財政や行政施策等について伺う。</p>	市長	